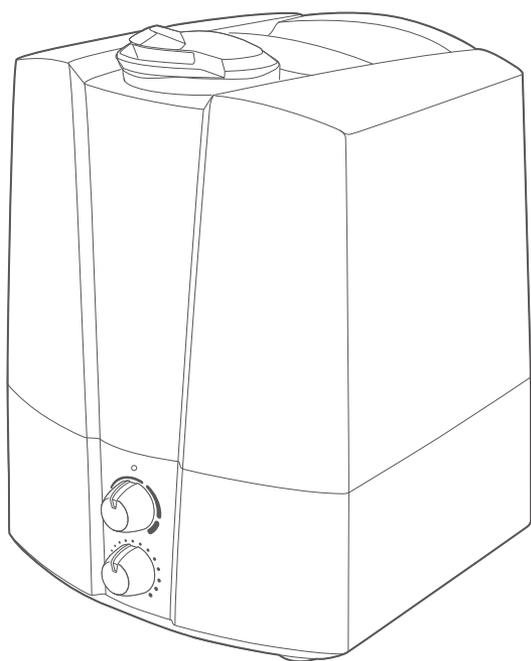


BONECO
healthy air



INSTRUCTION MANUAL
取扱説明書

ULTRASONIC HUMIDIFIER
超音波式加湿器

品番

U7145

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意	1~3
ご使用になる前に	4
各部のなまえ	5~6
使いかた	7~11
お手入れ	12~14
気になるトピックス	15~16
故障かな?と思ったら・仕様	17
アフターサービス	18

この製品は日本国内でのみご使用になれます。
This appliance is designed for domestic use in Japan only
and can not be used in any other country.

安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

警告

- **修理技術者以外は、絶対に分解したり改造したりしないでください。**
発火したり、異常動作でけがをする恐れがあります。
- **交流100V以外では使用しないでください。**
異常過熱して火災の原因になります。
- **電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。**
感電・ショートの原因となります。
- **電源プラグにホコリが付着している場合は拭き取ってください。**
そのまま差し込むと、ショートや火災の原因となります。
- **電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。**
感電・ショートの原因となります。
- **使用後は必ず電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
火災や故障の原因となります。
- **異常時(こげ臭い、発煙など)は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、使用を停止してください。**
火災や感電の原因となります。
- **電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。**
火災・感電の原因となります。
- **本体の隙間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。**
感電や、異常動作してけがの原因となります。
- **お手入れをおこなわずに本製品を使用し続けしないでください。**
使用後は必ずお手入れを行ってください。雑菌やカビなどが増殖し、健康を害することがあります。
- **子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しないでください。**
けがややけど、感電の原因となります。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 警告

- **ぬれた手で、電源コードを抜き差ししないでください。**
感電の原因になります。
- **お手入れには、絶対に塩素系・アルカリ性の洗剤を使用しないでください。**
洗剤が残った場合、有毒ガスが発生する原因になります。
- **ミストは故意に吸入しないでください。**
健康を害する場合があります。

⚠ 注意

- **壁や家具、カーテン、天井、衣類の近くに置かないでください。**
壁や窓から必ず1m以上離して使用してください。
シミ・変色・変形の恐れがあります。
- **ミストが直接あたる場所に電気製品、時計、パソコン等の精密機械を置かないでください。**
湿気によって故障や誤動作の原因になります。
- **水タンクや水槽に水道水以外は入れないでください。**
※水道水(飲料用)は、抗菌処理がされているので、カビや雑菌が繁殖しにくい。

入れてはいけない水	・浄水器の水 ・アルカリイオン水 ・ミネラルウォーター ・井戸水 ・汚れた水 ・40℃以上の温水 ・化学薬品、芳香剤、洗剤を入れた水
-----------	---
- **直接日光の当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところには置かないでください。**
(石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など)
水漏れることがあります。(これはタンク内の水・空気が暖められて起こる現象です)
- **カーペットやふとんの上、傾斜があって不安定な場所では使用しないでください。**
本体が転倒して水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る原因になります。
- **使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを抜くときは必ず先端のプラグを持ち、コードを傷めないように抜いてください。**
爆発や火災になる恐れがあります。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

- **水が入った状態で揺らしたり傾けたりしないでください。**
内部に水が入ると故障する恐れがあります。
- **超音波振動部のお手入れは必ずおこなってください。(使用時は毎日おこなってください)**
堆積物が多量に付着すると故障の原因になります。
- **銀イオンスティック、イオンカートリッジをはずした状態で使用しないでください。**
雑菌の繁殖やカルキを抑える効果があります。必ずセットして使用してください。
- **銀イオンスティック、イオンカートリッジの交換時期は必ず守ってください。**
効果がなくなると、雑菌の繁殖や、異物が付着するなど、悪影響の可能性あります。
- **タンクや吹出カバーをはずしたまま使用しないでください。**
水が噴き出して、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。
- **テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から1m以上離してください。**
テレビ画面のチラつきや、雑音が入る等の電波障害が起こる場合があります。
- **お子様のオモチャ(玩具)として使わせないでください。また遊ばないように監督してください。**
本体を転倒させると水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。
- **長時間、加湿しすぎないように注意してください。**
室内が多湿になり、結露やカビ・雑菌の繁殖、故障の原因になります。
- **湿度の高いお部屋(70%以上)では、運転しないでください。**
室内が多湿になり、結露やカビ・雑菌の繁殖、故障の原因になります。
- **本体を水に浸したり、丸洗いしないでください。**
底部の電気部に水が入ると、ショートや故障の原因になります。
- **排水方向表示以外の方向から水を捨てないでください。**
本体内部の基盤等に水が入り、ショートや故障の原因になります。
- **製品を乾燥させる場合は、直接日に当てず、陰干しでおこなってください。**
本体が変色・変形を起こす場合があります。
- **水タンクが満水になるまで水道水を入れしないでください。**
水が溢れる場合があります。約1cmぐらいのところで給水を止めてください。
- **本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。**
故障の原因になります。

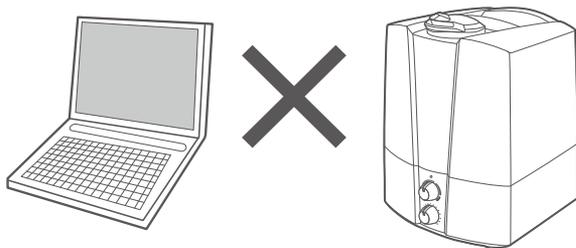
ご使用になる前に

設置場所のご注意

●設置する場所は、ダイニングテーブルなどの高い位置にすると空気中に気化しやすくより効果的です。

※下記の場所では、使用しないでください。

- ・水平でなく、不安定な場所
- ・電気製品、時計、パソコン等の精密機器の近く
- ・家具、壁、カーテン、天井の近く
- ・磁気の多いところ
- ・エアコンの風が当たる場所など
- ・直射日光の当たるところ
- ・暖房器具の近く(1m以内)など高温になるところ
(石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など)



▲ 注意

- 長時間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり材質・塗料によっては変形・変色(シミ等)する場合があります。
- 加湿器の下に布や市販の水漏れ防止シートなど敷いて使用してください。また、低い場所で使用すると床がぬれる場合がありますので、床から90cm以上離れた場所に設置してください。

知っておいていただきたいこと

加湿のしくみと主な特長をご理解いただき、本製品をより効果的にご使用ください。

1. この加湿器は「超音波式」です。

- 超音波式:超音波振動により水を霧化させ、室内を加湿します。

2. 雑菌・カルキ抑制システムを採用しています。

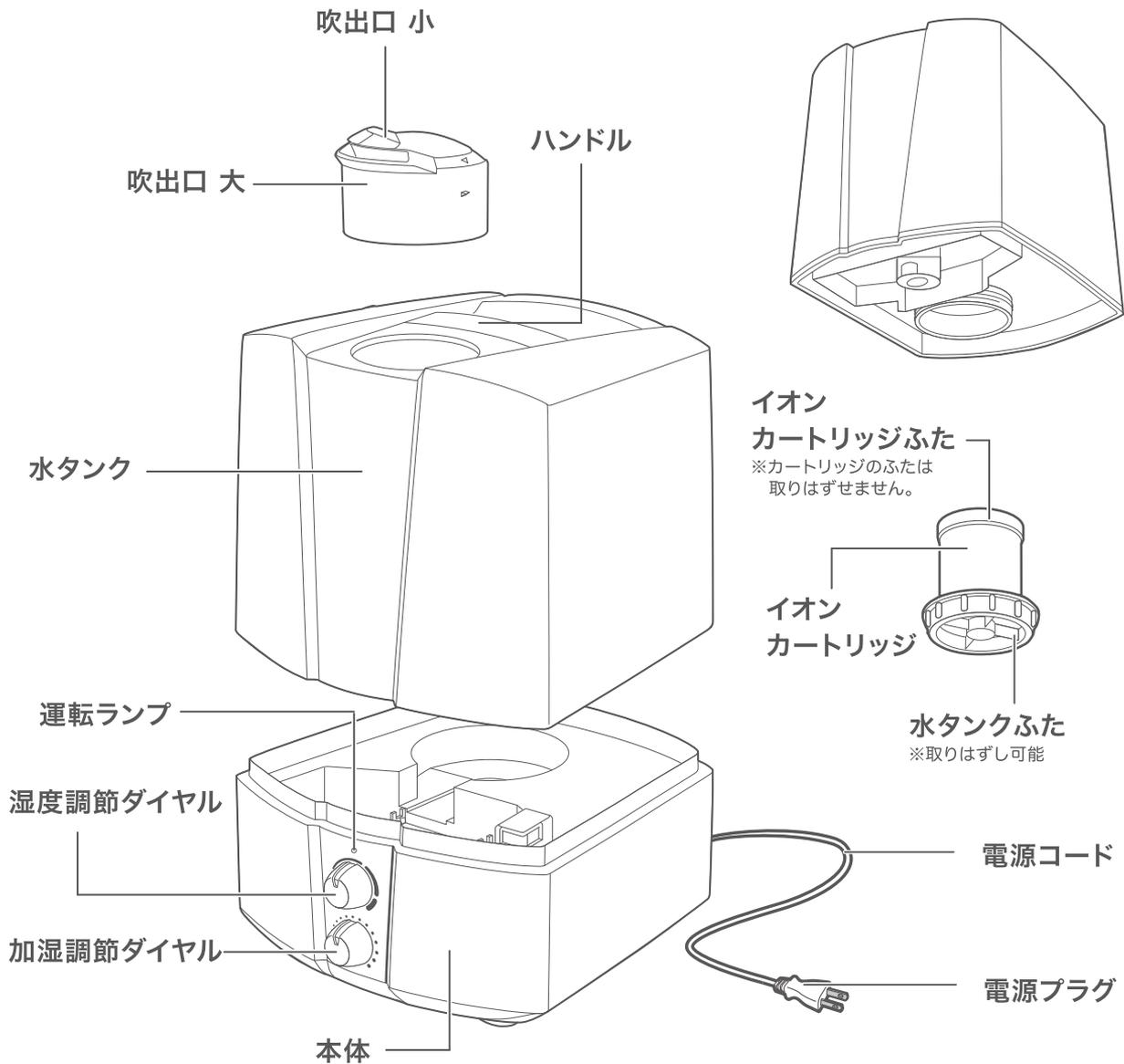
- 銀イオンスティック:銀の抗菌特性を活かし、水中の雑菌の繁殖を抑制します。
- イオンカートリッジ:水道水中のカルキや塩素を抑え、白い粉の発生を少なくします。

3. 細かな霧状のミストを放出します。

- スチーム式とは違い、熱い蒸気が出ないので安心です。

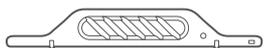
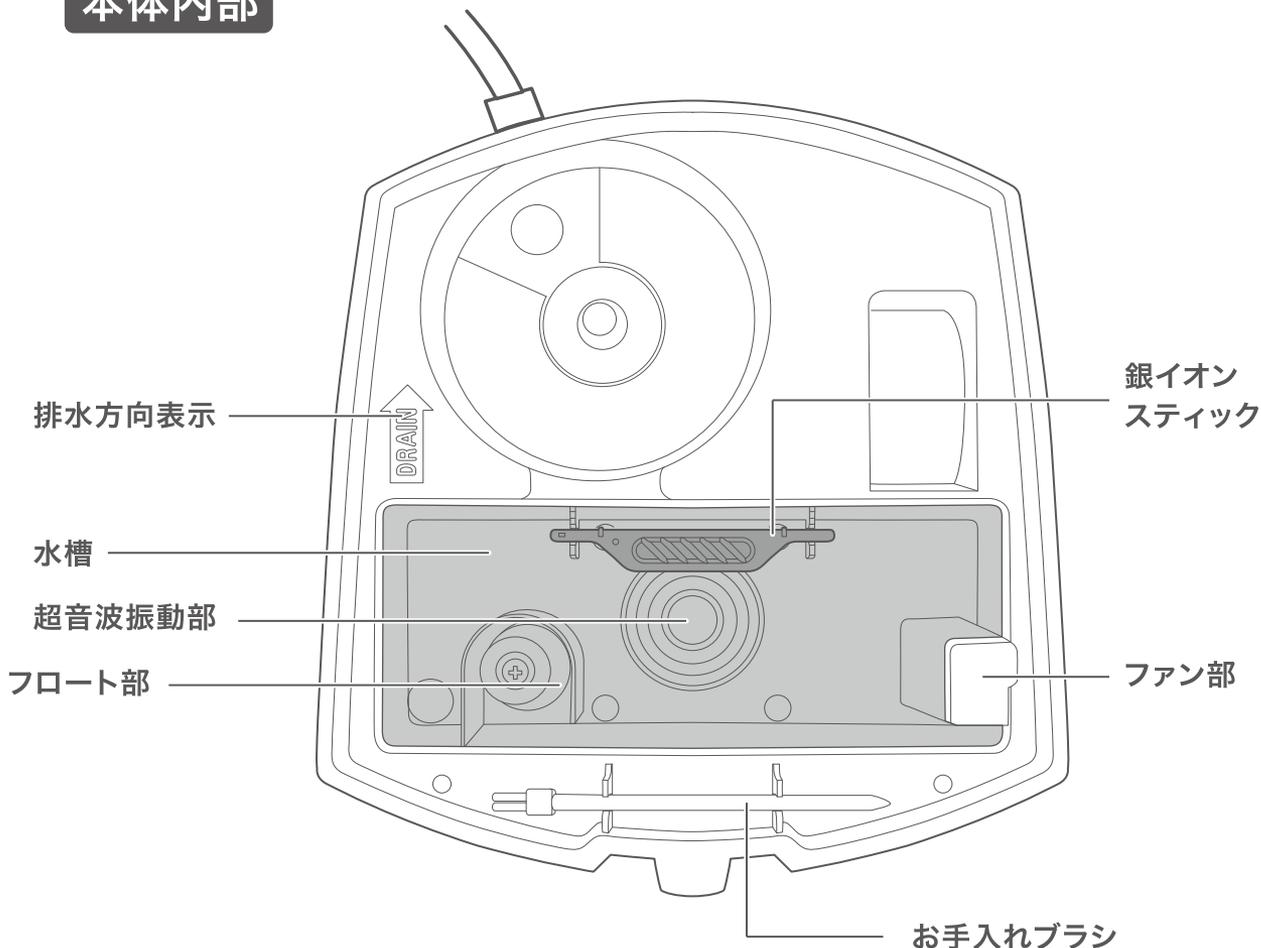
各部のなまえ

タンク底面



各部のなまえ(つづき)

本体内部



銀イオンスティック

銀イオンスティックは銀の抗菌特性を活かし雑菌の繁殖を抑え最適な水質維持を可能にします。

※全ての雑菌を完全に除去するわけではありません。



イオンカートリッジ

イオンカートリッジは水道水中のカルキや塩素を抑え、白い粉の発生を少なくします。

※水道水に含まれるカルキが多いと取り切れない場合もあります。
※初回使用時に、水槽内の水が黄色っぽく濁る場合があります。
使う毎に色は薄れていきます。(安全・機能面には問題ありません)

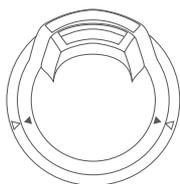
使いかた

1. タンクに水道水を入れる

① 吹出口、水タンクを取りはずす

水タンクから吹出口を取りはずし、本体から水タンクをハンドルを持って取りはずします。

※給水時に、吹出口が落下する場合があります、必ず取りはずして給水してください。



吹出口の取りはずし方

吹出口の▲と本体側の△を合わせて取りはずしてください。

② 水タンクふたをはずして水道水を入れる

反時計回りにふたを回し、常温の水道水を入れます。

※水道水以外の水は入れないでください。

※満水になるまで水道水を入れしないでください。設置の際あふれる場合があります。

※タンクは安定した場所に置いてください。

③ 水タンクのふたをしめる

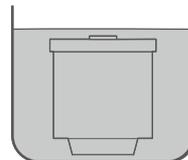
水道水を入れたら水タンクふたを時計回りに回し、しっかり閉めます。

※水タンクふたがしっかり閉まっているか、水が漏れないかを確認してください。

※イオンカートリッジは必ず水タンクふたに付けてください。

イオンカートリッジ初回使用について

イオンカートリッジは、使用前、水タンクふたをはずし水の中に最低24時間以上つけておいてください。



⚠ 注意

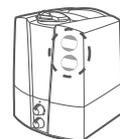
イオンカートリッジの寿命目安は、毎日使用する場合で、約3-4ヶ月です。交換時期がきましたら、必ず新しいイオンカートリッジに交換してください。

●使用開始時に、ラベルに日付を記載してください。

※本体の見える位置に、貼り付けて下さい。



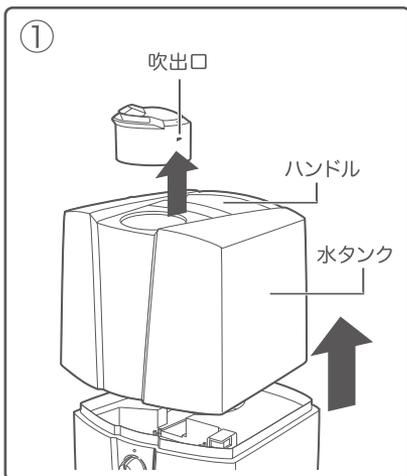
イオンカートリッジ
交換目安ラベル



貼り付け位置、1例

⚠ 注意 下記のことをタンク内に入れしないでください

浄水器の水、アロマオイル、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、汚れた水、熱湯、抗菌処理していないもの、40℃以上の湯、化学薬品、芳香剤、水以外のもの



使いかた(つづき)

2. 本体にセットする

① 銀イオンスティックを本体にセットする

図①の場所に銀イオンスティックをセットします。

※銀イオンスティックは必ずセットした状態でご使用ください。

② 吹出口、水タンクをセットする

図②のように、水タンクのロゴマークと本体操作部が正面に来るようにゆっくりセットします。

※セットしたら水が本体側に流れ込みます。

セットしてからは本体を傾けたりしないでください。

※若干重たいので、落とさないよう方向を確認しながら慎重にセットしてください。

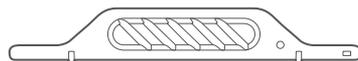
銀イオンスティック使用について

▲ 注意

銀イオンスティックの寿命目安は、毎日使用する場合は約20ヶ月です。

交換時期が来たら、必ず新しい

銀イオンスティックに交換してください。

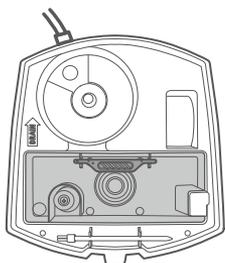
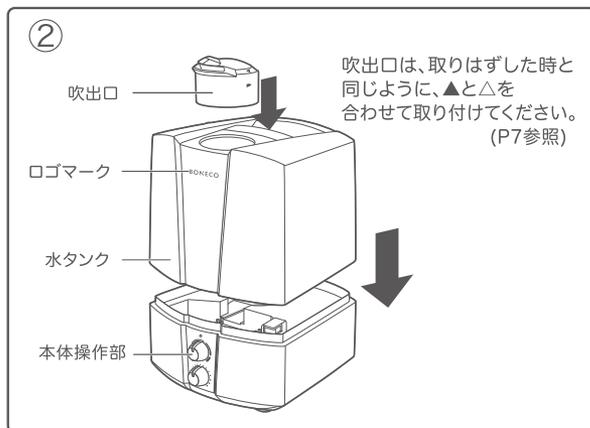
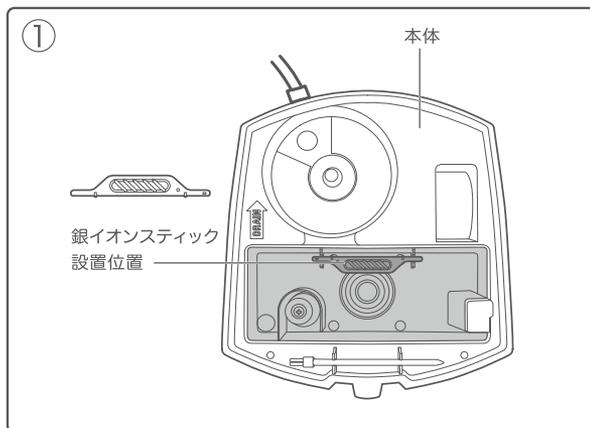


● 使用開始時に日付を記載してください。

※本体の見える位置に、貼り付けてください。



貼り付け位置、1例



本体側に流れ込む水量の目安

タンクから本体に水が流れ込むとき、左図の面に収まる水かさが正常です。

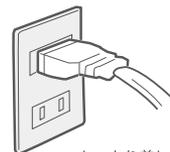
※極端に水かさが高い場合は、タンクにヒビ、割れがないか、あるいは水タンクフタがしっかりしまっているか確認してください。

※水槽に水が流れ込むまで、多少時間がかかります。しばらく経ってから運転を開始してください。

使いかた(つづき)

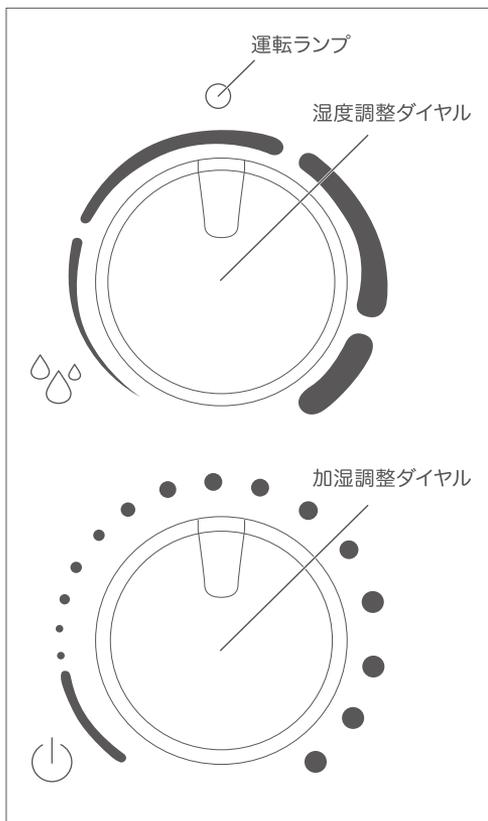
3.電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。
プラグ先端にホコリ等が付着していたら必ず拭き取ってから差し込んでください。



しっかり差し込む

4.加湿調節ダイヤルを回して運転する



電源を入れるとき

①加湿調節ダイヤルを右に少し回すと、カチッという音とともに運転ランプが緑色に点灯し電源が入ります。

※水が少ない時は、運転ランプが赤色に点灯します。

※初めて水を入れた時は、水槽に水が貯まるまで、運転ランプは赤色に点灯しています。水槽に水が貯まるまで数分かかります。

②運転ランプが緑色に点灯した状態で、湿度調節ダイヤルを右に回すと、加湿が開始されます。

※設定した湿度よりも、室内の湿度が低い場合は、加湿は開始されません。



加湿調節ダイヤルを右に回したとき

回した分だけ加湿量が多くなります。(噴霧が強くなります)



加湿調節ダイヤルを左に回したとき

回した分だけ加湿量が少なくなります。(噴霧が弱くなります)

※加湿量を最大にすると(右に回しきると)環境によっては過加湿になり、水滴が床に着く場合がありますので、程よい加湿量でお使いください。

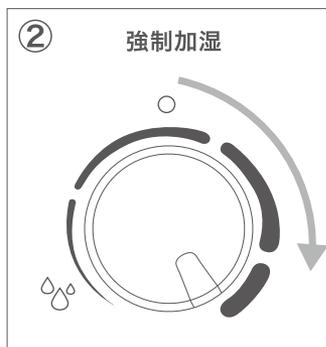
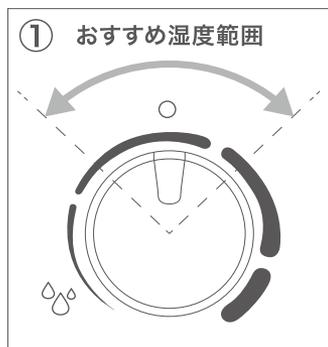
電源を切るとき

加湿調節ダイヤルを左に回しきると、カチッという音とともに電源が切れます。このとき、同時に運転ランプが消灯します。

使いかた(つづき)

5.湿度を設定する

センサーが周辺湿度を感知して、設定湿度を保つように運転します。



-  湿度調節ダイヤルを右に回したとき
回した分だけ設定湿度が高くなります。
-  湿度調節ダイヤルを左に回したとき
回した分だけ設定湿度が小さくなります。

①湿度調整するとき

- 運転ランプが緑色に点灯した状態で、湿度調整ダイヤルを右に回してお好みの湿度を設定します。
おすすめの湿度範囲の目安は、図①に示した矢印の範囲です。
- 室内の湿度が設定湿度よりも高くなると、自動的に加湿が止まります。
その後、設定した湿度より低くなると、運転を再開します。

※加湿が止まった場合でも、電源が切れたわけではありません。

※お部屋の広さや、気温によって、同じセット位置でも湿度が変化します。湿度計を併用する事をおすすめします。

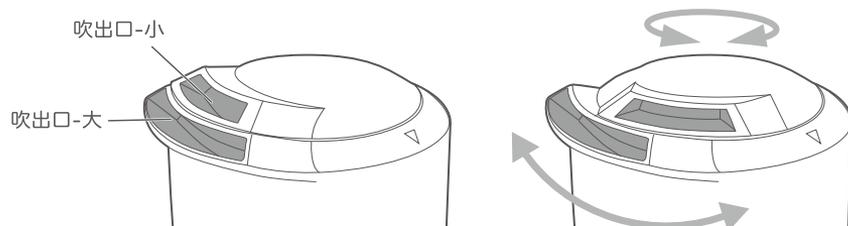
※霧が多く噴出され、床に水滴が付着する恐れがある場合は、加湿調整ダイヤルで加湿量を少なくするか、運転を一時休止してください。

②強制加湿について

- ダイヤルを右に回しきると、室内の湿度にかかわらず、強制的に、加湿をすることができます。

※環境によっては過加湿になり、水滴が床につく場合がありますので、程よい加湿量でお使いください。

6.吹出口方向を動かす



- 大と小の吹出口はそれぞれ
360°回転することができます。
室内に合わせてお好みの方向に
向けて使用してください。

使いかた(つづき)

7. タンクの水が空になった場合

■自動停止機能

電源を入れたまま加湿器内の水がなくなると、運転ランプが赤く点灯し、自動で超音波振動部の運転が停止します。その後は下記のように対応してください。 ※このときファンのみは停止せず、運転したままの状態になります。

①電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

加湿調節ダイヤルを左に回し切って電源を切り、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

※コンセントを抜くときは、水が電源プラグなどに付着しないように気をつけてください。

②水タンクと本体に残った水を捨て、お手入れをおこなう

お手入れ方法はP12-14をご参照ください。

③続けて使用する場合は、P7「タンクに水道水を入れる」にしがいがい給水する

必ず新しい水に入れ替えてください。そのまま使うと、カビや雑菌が繁殖し、健康を害す恐れがあります。

▲注意

しばらく使用しない場合は本体、水タンクの中をしっかりと乾燥させて保管してください。

※表面や内部が濡れているとカビや細菌の繁殖、異臭などの原因になります。

※本体内部、超音波振動部に鉱物が付着していないか確認してください。溜まっていたらお手入れをおこなってください。

8. 水タンク、本体に残った水を排水する

①電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

加湿調節ダイヤルを左に回し切って電源を切り、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

※コンセントを抜くときは、水が電源プラグなどに付着しないように気をつけてください。

②本体に残った水を捨てる

水を捨てる場合は、必ず排水方向表示にしがいがい排水してください。

※排水方向表示と違う方向から排水すると、本体の内部に水が侵入し、故障する可能性があります。

本体の水を捨てる場合は、必ず水を残さず捨ててください。

※水を捨て切らないとカビや細菌の繁殖、異臭などの原因になります。

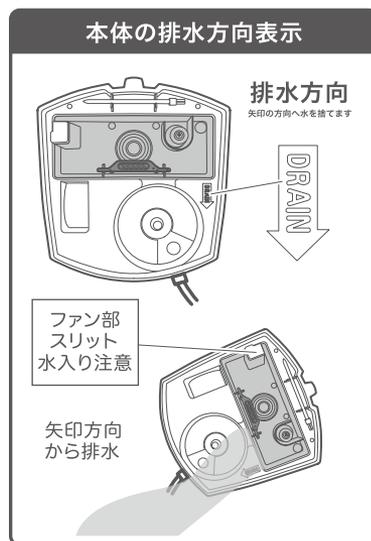
※排水の際は、ファン部スリットに水が入らないようご注意ください。

③水タンクに残った水を捨てる

タンクの水を捨てる場合は、必ず水を残さず捨ててください。

※水を捨て切らないとカビや細菌の繁殖、異臭などの原因になります。

※電源プラグには水をつけないようにしてください。



お手入れ

重要

使用経過による、性能低下・悪臭・汚れ・細菌繁殖を防止する為に使用後は毎日必ずお手入れをおこなってください。

お手入れに関してのご注意

- 本体の丸洗いはしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因になります。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機に入れて乾燥させないでください。
- 洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学ぞうきんなどは使用しないでください。
- お手入れ後は各部品を、必ず元通り正しい位置に取り付けてください。



本体の変質変色の恐れあり

シンナー、ベンジン、アルコール、アルカリ洗剤、みがき粉は使用しないでください。

1. お手入れの準備をする

お手入れをおこなう前に、下記の準備をしてください。

① 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

加湿調節ダイヤルを左に回し切って電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※コンセントを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持って抜いてください。

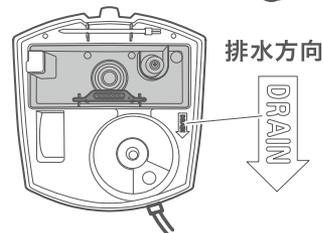
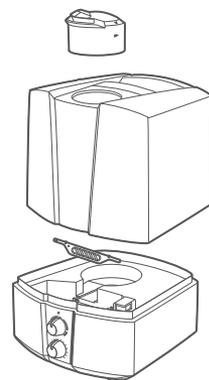
② 吹出口、水タンク、銀イオンスティックを本体からはずす

はずすときは、本体に残った水がこぼれないよう十分注意してください。

③ 本体、水タンクに残った水を捨てる

本体の水を捨てる場合は、必ず排水方向表示にしたがい排水してください。

※排水方向表示と違う方向から排水すると、本体の内部に水が侵入し、故障する可能性があります。

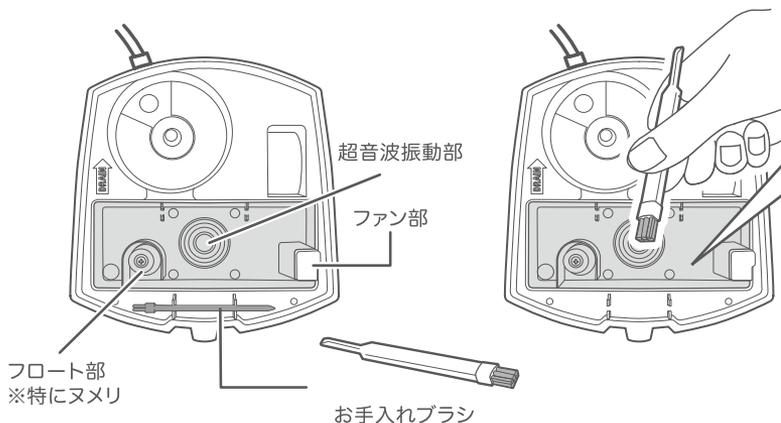


お手入れ(つづき)

2. 本体のお手入れ

■ 本体内部(フロート部)、超音波振動部のお手入れ

- 使用後は毎日必ずお手入れをおこなってください。(本体内部だけでなく、底面のホコリなども取り除いてください。)
- 本体内部(フロート部)、超音波振動部をよく絞ったフキンで汚れを拭き取ります。取れない汚れは、付属のお手入れブラシで軽くこすってください。※お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、付着の度合が異なることがあります。
- 超音波振動部等をお手入れブラシのプラスチック部で力強く押し付けたりこすったりしないでください。
※超音波振動部の割れ、ゆがみが発生し、本体内部に水が侵入する恐れがあります。
- フロート底面が汚れていると、フロートがくっついて浮かなくなり、ミストが出なくなる場合がありますので、お手入れブラシ等で入念にお手入れをおこなってください。
- お手入れの際はファン部に水が入らないようご注意ください。内部に水が侵入し、故障の原因になります。



本体内部(フロート部)及び、超音波振動部についてカルキなどの汚れを付属のお手入れブラシで軽くこすって落とします。水を浸した布などで拭き取ってください。

▲ 注意

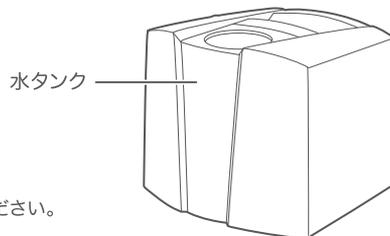
- ※化学薬品や中性洗剤などを使用すると超音波振動部の機能を低下させますので絶対に使用しないでください。
- ※お手入れを怠ると、水の成分により鉱物の結晶がこびりついて、落ちにくくなります。
- ※表面に残った水滴は悪臭・カビ等の原因になりますので、乾いた布で拭き取ってください。

3. 水タンク・吹出口のお手入れ

■ 使用後のお手入れ

- 使用後は毎日必ずお手入れをおこなってください。
- お手入れの際は、吹出口を取りはずしてから行ってください。
- タンクに水を入れ、すすぎ洗いをしてください。底面などについてカルキなどの取れない汚れは、付属のお手入れブラシで軽くこすってください。
- 吹出口は、絞ったフキンで汚れを拭き取ってください。
取れない汚れは、付属のお手入れブラシで軽くこすってください。

- ※お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、付着の度合が異なることがあります。
- ※水タンクにワレやヒビがあると水漏れを起こし使用できなくなります。取り扱いには十分にご注意ください。
- ※表面に残った水滴は悪臭・カビ等の原因になりますので、乾いた布で拭き取ってください。



お手入れ(つづき)

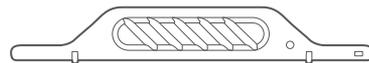
4. 銀イオンスティックのお手入れ

■お手入れと交換時期

- 付着しているゴミやホコリを、水道水で洗い流してください。
- ヌメリなど付いた場合、水道水で洗い流し、柔らかい布でふいてください。
※紙やすりや金ブラシなどでこすらないようにしてください。抗菌効果が損なわれる原因になります。
- 銀イオンスティックの寿命目安は、毎日使用する場合で、約20ヶ月です。
交換時期がきましたら、必ず新しい銀イオンスティックに交換してください。

▲ 注意

※使用していくうちに、銀の特性で黒ずむ場合がありますが、性能には影響しません。無理に磨かないでください。
※銀部分を直接触った手で、目をこすると、目の炎症を引き起こす可能性があります。しっかりと手を洗ってください。



銀イオンスティック



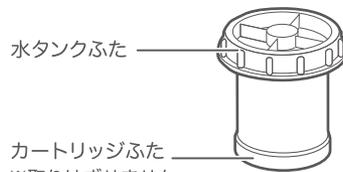
ラベル

5. イオンカートリッジのお手入れ

■お手入れと交換時期

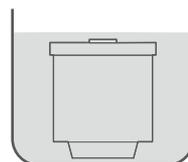
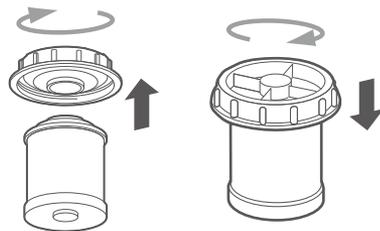
- 付着しているゴミやホコリを、水道水で洗い流してください。
- ヌメリなど付いた場合、水道水で洗い流し、柔らかい布でふいてください。
※カートリッジふたは取りはずしません
※カートリッジ本体に水が残る場合があります。
- イオンカートリッジの寿命目安は、毎日使用する場合で、約3-4ヶ月です。
交換時期がきましたら、必ず新しいイオンカートリッジのに交換してください。
- 古いカートリッジから、水タンクふたを取りはずし、新しいカートリッジに取り付けてください。新しいカートリッジの使用前は、水に24時間以上つけておいてください。

※交換の際は、イオンカートリッジをしっかりと押さえて、交換してください。
※使用済みカートリッジは、各地方自治体の指導にしたがって、廃棄してください。
※初回使用時に、水槽内の水が黄色っぽく濁る場合があります。使う毎に色は薄れていきます。
(安全・機能面には問題ありません)



イオンカートリッジ

- ① 水タンクふたを取りはずします。
- ② 新しいカートリッジを取り付けます。



イオンカートリッジ
使用前は水に24時間以上つけておく



ラベル

長期間ご使用にならない場合

■本体・部品の乾燥

- お手入れ後は、付着した水を乾いた布で拭き、日陰(屋内)で自然乾燥してください。
- 銀イオンスティック、イオンカートリッジは本体から取りはずして、十分に乾燥させてください。

■保管について

- お買い上げ時のポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない湿気の少ない場所に保管してください。

▲ 注意

- よく乾燥させないまま収納しないでください。カビの発生・悪臭の原因になります。
- 旅行や、数日間使用しない場合は、水タンク本体内部・水槽などに残った水をすべて捨てておいてください。

気になるトピックス

■ご使用の際、気になることがある場合は下記のトピックスを参考にしてください。

1. 使用時におこる現象 ※これらの現象は故障ではありません

床・壁の濡れについて

- 湿度が70%以上のときはすでにお部屋は充分加湿されており、さらに加湿しようとする、床や壁、家具などが湿ってることがあります。
お部屋の湿度が高い場合は運転を停止するか、湿度調節ダイヤルを低く、もしくは加湿調節ダイヤルを弱く設定してください。
- 加湿器周辺の床濡れは、外気温が低くてミストが気化していないことが原因の一つです。
お部屋の中を暖かい状態に保ち、加湿器を少し高い位置に設置して使用してください。

においについて

- 地域やマンションの水道水の環境により、若干においがする場合があります。
- お手入れを怠ると、雑菌やカビが繁殖して異臭を放つことがあります。
異臭の発生を防ぐよう、使用後は毎日必ずお手入れをおこなってください。

白い粉・超音波振動部・水槽の汚れについて

- 本製品をお手入れせずに使い続けていると、超音波振動部・水槽に汚れや白い粉が溜まる場合があります。
- 水道水に含まれるカルキやミネラル分、鉱物成分など、結晶として現れるものがミストとともに床面や周囲に付着することがあります。
お使いの水道水の中に含まれるミネラル成分、鉱物成分が多すぎるため、イオンカートリッジで処理しきれていないために発生しています。加湿性能の低下、故障の原因になりますので、こまめにお手入れをおこなってください。
特に超音波振動部、フロート部は入念にお手入れをおこなってください。
白い粉が周辺に付着する場合、ミストが直接当たる場所にもものを置くのを避けて、付着した場合はこまめに拭き取ってください。
使用期間の過ぎている場合は、新しいイオンカートリッジに取り替えて下さい。

ガスコンロの火の変色について

- 水道水には消毒のためのカルキ・ミネラル分が含まれており、空気中で火と接触すると炎色反応が起こり、コンロの火が赤くなる場合があります。
有害な物質、不完全燃焼によるものではなく、人体に悪い影響はありません。

気になるトピックス(つづき)

2.効果的にご使用いただくために

効果的な置き場所

- ダイニングテーブルなどの高さで設置すると、ミストが空気中で気化しやすく、均等にお部屋を加湿できます。置く場所が低すぎると、気化するまでにミストは落下してしまい、床が湿ってしまう場合があります。

お部屋の湿度観察

- 快適なお部屋の湿度は40%~60%と言われています。過剰加湿や加湿不足を防ぐため、湿度調節ボタンで湿度を調節してください。
お部屋の湿度が70%を超えると、窓などに結露が起こり、雑菌、カビが繁殖しやすくなります。

3.その他のトピックス

水漏れについて

- 水タンクを床に落としたり、衝撃を与えると、水タンク接合部に小さな亀裂が入り、水漏れが起きます。
お取り扱い、お手入れ時には、十分注意してください。
- ご使用条件により、水漏れが起こる場合があります。
例 ・水道水の温度が低いとき(厳冬時に注意) ・暖房器具の近くで使用するとき

銀イオンスティックについて

- 銀の抗菌効果で、水槽内の雑菌の繁殖を防ぐ効果があります。
使用していくうちに、銀の特性で黒ずむ場合がありますが、性能には影響しません。無理に磨かないでください。
銀イオンスティックの寿命目安は、毎日使用する場合で、約20ヶ月です。
交換時期がきましたら、必ず新しい銀イオンスティックに交換してください。

イオンカートリッジについて

- イオンカートリッジは水道水中のカルキや塩素を抑え、白い粉の発生を少なくします。
水道水に含まれるカルキや塩素が多いと取り切れない場合もあります。
初回使用時に、水槽内の水が黄色っぽく濁る場合がありますが、使う毎に色は薄れていきます。(安全・機能面には問題ありません)
イオンカートリッジの寿命目安は、毎日使用する場合で、3~4ヶ月です。
交換時期がきましたら、必ず新しいカートリッジに交換してください。
新しいイオンカートリッジを使う際は、使用前に、水タンクふたをはずし、水の中に最低24時間以上つけておいてください。

残留水について

- 超音波振動部・水槽・本体内部に水を残しておく、変色や悪臭、雑菌の繁殖の原因になります。
加湿に使用する水は、使用時毎日新しい「水道水」と交換してください。

故障かな？と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症 状	原 因	処 置 ・ 確 認
電源がつかない 霧が出ない	電源プラグが正しく差し込まれていますか？	電源プラグを正しく差し込んでください。
	本体と水タンク・部品がしっかりとセットされていますか？	しっかりセットされているか確認してください。
	タンクの中に水は入っていますか？各部品は正しくセットされていますか？	タンクに水がないと運転しません。給水してください。
噴霧が少ない/出ない	超音波振動部が汚れていませんか？	お手入れをおこなってください。
	フロートが水に沈んでいませんか？	フロート底面が汚れていると、フロートがひっついて浮いてこず、ミストが出なくなります。フロート底面のお手入れをおこなってください。
電源が入らない	タンク内の水がなくなっていますか？	水がなくなると自動停止します。給水し、水タンクをセットして※水が水槽を満たすと運転します。
白い粉/異物が発生する	お使いになっている水道水に、カルキ塩素などの成分が多すぎるためです。	超音波振動部に溜まる場合は、加湿性能に影響しますので、お手入れをおこなってください。又、イオンカートリッジの使用期間を確認してください。
水槽の水が濁る	イオンカートリッジを使いはじめ時に極微粒のイオン交換樹脂が出るため	何度か使用する毎に、少なくなります。濁っていても安全・機能面には問題ありません。

上記を調べた上で、解決できなかった場合は、お買い求めの販売店、もしくは当社アフターサービスまでご連絡ください。(商品の不具合状況をできるだけ具体的にお伝えください。)

製品仕様

本 体 サ イ ズ	約(幅)240×(奥行)260×(高さ)310mm	連 続 加 湿 時 間	約14時間 ※使用状況、環境により異なります
本 体 重 量	約3.0kg	電 源 コ ー ド	約1.4m
定 格 電 圧 / 周 波 数	AC100V 50/60Hz共用	材 質	本体/ABS タンク/半透明ABS
消 費 電 力	39W	付 属 品	お手入れブラシ/取扱説明書
加 湿 量	約350ml/h	適 用 床 面 積	(木造)約6畳、(プレハブ洋室)約10畳 ※使用状況、環境により異なります
水 タ ン ク 容 量	約5L		

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

1.保証書

この取扱説明書には保証書が付いています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2.修理の依頼される時

*保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理致します。

*保証期間が過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。

※保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

3.補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4.アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店が弊社にお問い合わせください。

点検・修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容

●製品名 ●品番 ●お買い上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合わせ
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：（平日）月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く

午前10:00～11:30 午後 1:00～ 5:00

※混雑時には、繋がりにくい場合があります。

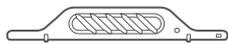
株式会社アピックスインターナショナル

APIX INTERNATIONAL CO.,LTD.

〒482-0015 愛知県岩倉市川井町薬師堂77番地

TEL.0587-38-5320(代) FAX.0587-38-5323

サービスパーツ



銀イオンスティック

BONECO 加湿器用 銀イオンスティック 品番 A7017
メーカー希望小売価格：4,500円（税別）

BONECO 加湿器用 イオンカートリッジ 品番 A7531
メーカー希望小売価格：2,980円（税別）

※別途送料がかかる場合があります。

△ 注意

- 銀イオンスティック、イオンカートリッジの交換については、お手入れP14を参照してください。
- 交換時期を忘れないためにも、使用開始時期を必ずラベルにご記入ください。



イオンカートリッジ

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶ <http://www.apix-direct.jp>

※インターネット販売は、PC、スマートフォン、携帯電話からもご利用頂けます。

（右のQRコードを読み取ってアクセスすることも可能です。）

※メーカー希望小売価格は2016年8月のものです。



QRコード

BONECO
healthy air

www.boneco.com